

会 議 録

会議の名称	第4回総合計画審議会
開催日時	令和7年11月27日(木) 午後1時30分から午後2時30分まで
開催場所	和泉市役所別館3階 3-1・3-2会議室
出席者	<p>[委員(敬称略)] (会長)水上 啓吾、(副会長)辻本 法子 (委員)山本 秀明、浜田 千秋、森 久往、坂本 健治、飯阪 光典、 合田 研吾、赤木 賢雄、定 孝昌、吉水 智紀、上西 恵子、佐藤 正浩、永田 就三、合田 耕三、神谷 雅之、木口 祥孝、柳 伸之介 (欠席)坂上 宏行、冢瀬 徳夫、武石 英士</p> <p>[事務局] 前田市長公室長、尾郷市長公室次長、門林政策企画室長、福田企画経営担当課長、加藤政策・資産マネジメント担当課長、奥山総括主幹、中総括主査、江口主査、岸尾主任、左海財政課長、有限責任監査法人トーマツ 黒山</p>
会議の議題	1. 開会 2. 各計画素案の審議 3. 今後のスケジュールについて 4. その他
会議の要旨	これまでの審議会での意見に対し事務局の考えを示し、各計画素案の修正案の確認及び意見交換を行った。
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
会議録の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他()
その他の必要事項	傍聴者 1名

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、結論等)

	<p>(事務局【政策企画室】から、資料の確認、出席者の確認、会議の成立について案内を行った)</p>
水上会長	<p>【1. 開会】</p> <p>○本日は前回の審議会で継続協議とされた事項について議論した後、事務局より素案の修正について説明いただき、委員から意見をいただきたい。</p>
水上会長	<p>【2. 各計画素案の審議】</p> <p>○まずは資料1について事務局より説明いただきたい。</p> <p>(事務局【政策企画室】から、資料1に基づき説明を行った)</p>
神谷委員	<p>【資料1 項番1についての意見】</p> <p>○KGI、数値目標の記載変更が資料4では反映されていないが、どの点を確認すればよいか。</p>
事務局	<p>○資料1で示した事務局の修正方針は、現時点では資料4への反映はしていない。本日の審議会において修正の方向性の合意をいただければ、パブリックコメントまでの間に各種計画に反映させる予定である。</p>
水上会長	<p>○将来都市像に紐づく目標を「KGI」とし、施策に紐づく目標を「数値目標」とする事務局案に対し、意見はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
水上会長	<p>○事務局修正案のとおり修正いただきたい。</p> <p>【資料1項番2についての意見】</p> <p>(意見なし)</p>
水上会長	<p>○事務局修正案のとおり修正いただきたい。</p>
柳委員	<p>【資料1項番3についての意見】</p> <p>○修正案では、あくまで国際化が進展する社会状況に触れているだけで、実際の国際化に向けた施策の内容に触れていないと感じるが、国際社会で活躍できる人づくりを重視する市の方針は理解した。具体的な取組が定まっていないということであればやむを得ないと思う。</p>

水上会長	○事務局修正案のとおり修正いただきたい。 【資料1項番4についての意見】 (意見なし)
水上会長	○事務局修正案のとおり修正いただきたい。 ○では続いて、資料2～5について事務局より説明いただきたい。 (事務局【政策企画室】から、資料2～5に基づき説明を行った) 【資料2についての意見】
永田委員	○OP10 に関し、健康寿命の現状値を調査中ということだが、実際には現状値を記載するのか。
事務局	○公表までには調査して掲載する予定である。
赤木委員	○OP1 に関し、防災に関する時代潮流のタイトルを修正いただいたが、本文を見ると、依然として「防災対策への機運は年々高まっている」といった記載にとどまっている。本文においても、「災害が激甚化している中で、防災・減災の必要性が高まっている」といった記載にすべきである。
事務局	○ご指摘のとおり修正させていただく。
神谷委員	○OP6 に関し、将来都市像に紐づく KGI を第4章に掲載することに違和感がある。将来都市像の説明と合わせて掲載する方がよいのではないか。
水上会長	○神谷委員の指摘のとおり、将来都市像に紐づく KGI は第3章に掲載すべきではないか。
事務局	○そのように対応したい。
坂本委員	○資料編に、高齢者率が上昇するという旨のグラフを追加いただいた。このグラフを見れば、人口が減少していく中で高齢者が増加していくということが分かりやすくなったと感じる。今後、様々な政策立案の過程において、こういったデータを活用していただきたい。
佐藤委員	○OP6のKGIに関し、「住み続けたいと思う市民の割合」の目標は、現状維持ではなく、気持ちの上でも上昇目標とした方がいいのではないか。
事務局	○上昇目標とすべきという点は理解しているが、住み続けたいと思う市民の割合は現状値で80%を上回っており、非常に高水準である。例えば、現状値が20%である際に、

	<p>30%を目指すというのは現実的であるが、現状値が80%である際に90%を目指すというのは非常に難しい。本計画においては、現状値が80%を超えているものは維持、50%程度のもは5%増などと、数値目標の設定方法に一定の基準を設けている。一方で、「現状維持」という表現が、向上意識がないように見られる可能性もあると理解したため、具体的な数値は示さないにせよ、「向上」といった表現に変更することを検討する。</p>
柳委員	<p>○「住み続けたいと思う市民の割合」の現状値である80.2%は、他自治体と比較して高いのか。</p>
事務局	<p>○他自治体で一律に調査を実施しているわけではなく、また、本設問は初めて調査したもので経年比較もできない状況ではあるが、調査対象市民の8割が和泉市に住み続けたいと感じているということであり、高水準であると理解している。</p>
木口委員	<p>○OP6の将来都市像に紐づくKGIの人口目標や施策番号1に紐づく出生数の目標について、本市の人口推計に基づいて目標値を設定しているとのことであるが、感覚として、現状値と比較して目標値が低いというのは違和感がある。人口の予測を踏まえるとやむを得ないということか。</p>
事務局	<p>○本市人口等の目標については、総合計画資料編に掲載している、本市人口ビジョンで推計した数値を採用している。現状値と比較して低い目標となっているが、昨今の人口減少、出生率低下の傾向を踏まえれば、非常に高い目標設定をしている。</p>
木口委員	<p>○本計画で設定した目標の達成状況はどのように検証するのか。また、検証結果は、どのように次期総合計画の策定に生かしていくのか。</p>
事務局	<p>○総合計画で定めた目標は、行政評価という形で毎年検証を行い、本市のHPIに結果を公開していく。また、本審議会の第1回においても、現行計画の振り返りを実施している。本計画満了後の次々期総合計画では、目標の達成状況につき、その要因の分析まで実施したいと考えている。</p>
山本委員	<p>○これまで、出生率・出生数の改善は、基礎自治体の施策・財源でできる取組は限られていることから、人口目標については社会動態の改善を含めて検討すべきであると指摘してきた。それでも敢えて出生数の目標を設定するというのであれば、具体的にどのような施策・取組を実施していく想定なのか。</p>
事務局	<p>○資料5のP40に、具体的な取組を掲載している。出生率増加に直接作用するような取組はないが、総合的な子育て支援や出産・子育てしやすい環境づくりにより、出生率の向上を目指したい。</p>
山本委員	<p>○あくまでも、出生率を上げることを市の重要な目標として掲げるということだけでよいのか。</p>
事務局	<p>○人口目標の達成に当たっては、自然動態、社会動態いずれも改善することが重要であると理解している。本市においては、自然動態改善に向けても取組を進めていきたい。</p>

山本委員	<p>○出生数の改善についても、基礎自治体である本市が予算を使って実施していくという意思表示であると理解した。</p> <p>【3.今後のスケジュールについて】</p>
水上会長	<p>○続いて議題3について事務局から説明いただきたい。</p> <p>(事務局【政策企画室】から、資料6に基づき説明を行った)</p>
水上会長	<p>○パブリックコメントまでのスケジュールの都合により、本日いただいた意見を踏まえた修正反映は会長一任とさせていただきたい。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>【4.その他】</p>
水上会長	<p>○その他全体を通じて意見はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
水上会長	<p>○本日の議題は以上である。事務局から事務連絡があれば願います。</p> <p>(事務局【政策企画室】から、次回審議会の開催日等の事務連絡を行った)</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>